

特集

データ分析に基づく 看護サービス

課題解決ができる組織文化の醸成

医療機関のIT化が急速に進む中で、病院内にはさまざまなデータ・情報が蓄積されています。看護管理者には、それらを十分に活かしたエビデンスに基づく質改善や経営への貢献が求められています。

本特集では、さまざまなデータを分析し、看護サービスの質改善につなげるための組織的な取り組みを、国立病院機構東京医療センターの実践を基に考察します。

前半では、看護部門のトップマネジメントによる看護師長会議や臨床ラダー研修（看護管理）を活用した看護部門全体に対する教育的支援を取り上げます。後半では、看護研究活動を通じた現場の看護師のデータ分析に対する関心および感性を養うための教育方法について、具体的な取り組みから検討します。

の質改善

